

都市再生整備計画 事後評価シート
正蓮寺川周辺地区

令和6年2月

大阪府大阪市

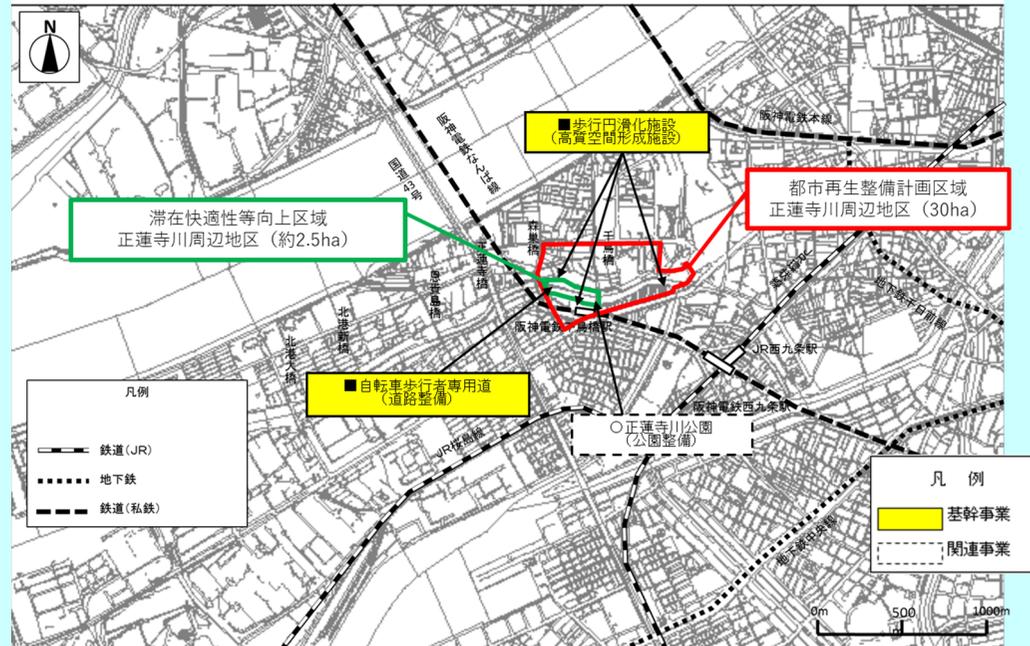
様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	大阪府		市町村名	大阪市		地区名	正蓮寺川周辺地区			面積	30ha			
交付期間	平成31年度～令和4年度		事後評価実施時期	令和5年11月		交付対象事業費	68.0百万	国費率	50%					
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業		事業名											
			基幹事業	道路:都市計画道路正蓮寺川歩行者専用道(自転車歩行者専用道)、高質空間形成施:歩行円滑化施設(スロープ・階段)										
			提案事業	なし										
			事業名			削除/追加の理由			削除/追加による目標、指標、数値目標への影響					
	当初計画から削除した事業	基幹事業	なし			-			-					
		提案事業	なし			-			-					
	新たに追加した事業	基幹事業	なし			-			-					
提案事業		なし			-			-						
交付期間の変更		当初	平成31年度～令和3年度		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響		なし							
		変更	平成31年度～令和4年度											
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値		目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期	
	指標1	景観向上の認識度	%	25%	H30年度	55%	R4年度	モニタリング	評価値	73%	○	あり なし	正蓮寺川の水質悪化など地域の環境改善を図ることを目的として埋め立てた正蓮寺川の上部空間が整備されたことで、指標の達成につながった。	-
	指標2	地域間のアクセス向上による満足度	%	15%	H30年度	25%	R4年度			54%	○	あり なし	正蓮寺川による地域分断されていた地域が、上面整備によりアクセス性が向上し、指標の達成につながった。	-
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値		目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期	
	その他の数値指標1	-												
	その他の数値指標2	-												
	その他の数値指標3	-												
4)定性的な効果発現状況	①レクリエーション空間の提供:休養、散策、スポーツなどの日常的な余暇活動、人と人のふれあいの場を提供 ②都市の防災性の向上:広域避難場所である高見地区へのアクセス性の向上 ③アクセス性の向上:歩行者導線の南北方向の往来の実現 ④うるおいのある都市景観の形成:人々の心にやすらぎを提供し、季節感を演出するとともに、うるおいあるまちなみの形成に寄与 ⑤都市環境の改善:ヒートアイランド現象の緩和、大気浄化と酸素の供給、騒音の防止や防塵など ⑥地域コミュニティの育成、地域やまちづくり全体に対する愛着の醸成に貢献													
5)実施過程の評価			実施内容				実施状況				今後の対応方針等			
	モニタリング	なし					都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった							
	官民連携による取組	なし					都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった							
	持続的なまちづくり体制の構築	なし					都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった							

様式2-2 地区の概要

正蓮寺川周辺地区(大阪府大阪市) 都市再生整備計画事業の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標	従前値	目標値	評価値	
大目標:環境・景観の改善および地域コミュニティの向上 目標1:正蓮寺川の水質悪化など地域の環境改善を図ることを目的として埋め立てた正蓮寺川の上部空間を有効利用し、景観に配慮した安全・快適な歩行者空間を確保する 目標2:埋め立てた正蓮寺川の対岸地域へのアクセス向上を図る	景観向上の認識度	単位:%	25% H30年度	55% R4年度	73% R5年度
	地域間のアクセス向上による満足度	単位:%	15% H30年度	25% R4年度	54% R5年度



まちの課題の変化	<ul style="list-style-type: none"> 河川水質の悪化など環境問題の改善を図る地域の取組みによって正蓮寺川は埋め立てられたが、その上部空間の利用は、千鳥橋上流の一部区間にとどまっており、埋め立てた状態のままであることから景観に課題がある。 正蓮寺川の北側または南側地域から対岸地域へのアクセスは各旧橋梁のみであるため、アクセスの向上を図っていく必要がある。
今後のまちづくりの方策(改善策を含む)	<ul style="list-style-type: none"> ①正蓮寺川総合整備事業(昭和60年度:協議会発足、平成3年度:基本協定締結) 正蓮寺川における総合的な整備を関係する事業者(大阪府、大阪市、阪神高速道路株)で連携し、地域の環境改善を図るため、地域とも調整しながら、緑あふれ安全・快適な空間整備の実現に向け事業を進めていく。また、緑あふれる空間整備と並行して、出入口整備を行うことにより、地域間のアクセスを向上させ分断の解消を図るとともに、防災性の向上(横断橋梁のみである南北の避難動線の増強)を図っていく。 ②此花区将来ビジョン 平成29年2月 此花区におけるまちづくりのめざす姿として、正蓮寺川歩行者専用道を含む正蓮寺川公園が順次整備されることを前提にまちづくりのビジョンを策定している。